

一般外科（肝・胆・膵外科）
外科1・第1週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション・症例検討会	中村	8:30	1号館5階カファリナ室
	患者割当 病棟実習 (昼食・適宜)		9:30	
	教授回診	廣野	14:00	1号館13階西病棟
	術前検討会	学生係	16:30	1号館5階カファリナ室
火	検討会	学生係	8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	手術室
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
水	検査（超音波）・病棟実習	末岡	9:00	1号館5階カファリナ室
	(昼食・適宜)			
	病棟実習	学生係	13:00	
木	検討会	学生係	8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	(昼食・適宜)			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
金	検討会	学生係	8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習	学生係	9:30	手術室
	(昼食・適宜)			
	手術・病棟実習	学生係	13:00	

実習内容
ならびに
スケジュール

一般外科（肝・胆・膵外科） 外科1・第2週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	症例検討会	中村	8:30	1号館5階カファリナ室
	病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	
	教授回診	廣野	14:00	1号館13階西病棟
	術前検討会		16:30	1号館5階カファリナ室
火	検討会	学生係	8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	手術室
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
水	検査（超音波）・病棟実習 (昼食・適宜)	末岡	9:00	1号館5階カファリナ室
	病棟実習	学生係	13:00	
木	検討会（プレゼンテーション試験）		8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	手術室
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
金	検討会（プレゼンテーション試験）	学生係	8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	手術室
	手術・病棟実習	学生係	13:00	

一般外科（肝・胆・膵外科）
外科2・第4週／外科3・第3週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	症例検討会	中村	8:30	1号館5階カファリナ室
	病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	
	教授回診	廣野	14:00	1号館13階西病棟
	術前検討会	学生係	16:30	1号館5階カファリナ室
火	検討会	学生係	8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	手術室
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
水	検査（超音波）・病棟実習 (昼食・適宜)	末岡	9:00	1号館5階カファリナ室
	病棟実習	学生係	13:00	
木	検討会（プレゼンテーション試験）	学生係	8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	手術室
	手術・病棟実習	学生係	13:00	
金	検討会（プレゼンテーション試験）	学生係	8:20	1号館5階カファリナ室
	手術・病棟実習 (昼食・適宜)	学生係	9:30	手術室
	手術・病棟実習	学生係	13:00	

◎ 診療科名： 肝・胆・膵外科

◎ 責任者氏名： 廣野 誠子 主任教授

◎ 指導教員氏名： 中村 育夫 准教授

◎ 実習概要

1. カンファレンス、2. 教授回診、3. 病棟実習、4. クルズス、5. 模擬実習（腹部超音波）、6. その他各種検査・処置・治療の見学などを行い、肝胆膵外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- ・肝胆膵外科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
- ・肝胆膵外科領域の患者の基本的診察ができる。
- ・治療計画を立てることができる。
- ・基本的な検査ができる。
- ・糸結びができる。
- ・清潔操作を理解し、行動できる。
- ・手術内容を理解している。
- ・患者の立場に立った対応ができる。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

- ・外科教科書の肝胆膵領域の総論を読んでくること（2時間程度）
- ・3年次の講義資料をよく復習すること（2日）
- ・肝胆膵領域の国家試験過去問を解いておくこと（3時間）

◎ 評価方法

(知識、技術、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をルーブリックで明示)。

	S	A	B	C
知識	代表的な疾患について治療計画を説明できる。	代表的な疾患についてアセスメントができる。	代表的な疾患の概略を説明できる。	一部の疾患について理解している。
	最近、話題になっている疾患、治療について議論できる。	国家試験レベルの内容は十分理解している。	代表的な疾患について理解し議論できる。	自分の受け持った疾患については理解している。
技術	後輩に診察法や検査を指導できる。	必要な検査を実施し結果を説明できる。	基本的な診察ができる。	適切に患者さんから話を聞くことができる。
	手術の内容を十分理解し、その手技を行った理由を説明できる。	手術の内容を十分理解し、手順を説明できる。	手術の内容をなんとか理解しているが、手順を説明できない。	手術の内容が理解できていない。
	糸結びが流暢にできる。	糸結びができる。	糸結びがなんとかできる。	糸結びができない。
態度	清潔操作を理解し、容易に行動できる。	清潔操作を理解して、なんとか行動できる	清潔操作を理解しているが、行動できない。	清潔操作を理解していない。
	患者さんからも信頼されている。	積極的で質問もよくする。	ノルマはこなしているが、やや消極的。	消極的で質問がない。

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。

第2週の木・金曜日の朝カンファレンスでのプレゼンテーション試験

- ・プレゼンテーションの資料：担当患者について、プレゼンテーション用の資料をPower pointで作成する。
- ・それをもとにプレゼンテーション試験、口頭試問を行う。プレゼンテーションを行う患者の疾患については当然のことながら、外科一般のことについても勉強しておく。
- ・第2週の金曜日の午後に総括を行う。

◎ 中間評価とフィードバック

実施しない

◎ 注意事項

- ・初日は8時30分に1号館5階の肝胆膵外科カンファレンス室に集合すること。
- ・初日にテキストブックを配布するので、実習中必ず携帯し参照すること。
- ・毎週月曜日は8時30分開始、火曜日、木曜日、金曜日は8時20分開始の朝のカンファレンスには遅刻せずに出席すること。
毎週月曜日14時00分の教授回診には必ず出席すること。
- ・毎週月曜日16時30分の術前検討会には必ず出席すること。

実習中は、特に以下のことに注意して行動すること。

- ・診療チームの一員として行動する。つまり、チームの回診に同行する。
- ・担当患者さんには最初に主治医より紹介してもらう。
- ・毎日患者さんを診察して、特に術後の経過を観察しカルテに記載する。
- ・自分の担当以外の手術にも積極的に参加する。

<実習ローテーションについて>

外科1 (通し番号：1～4)	肝胆膵外科（2週間）⇒ 上部消化管外科（1週間） ⇒ 下部消化管/IBD 外科（1週間）
外科2 (通し番号：5～8)	上部消化管外科（2週間）⇒ 下部消化管/IBD 外科（1週間） ⇒ 肝胆膵外科（1週間）
外科3 (通し番号：9～12)	下部消化管/IBD 外科（2週間）⇒ 肝胆膵外科（1週間） ⇒ 上部消化管外科（1週間）

<臨床実習担当各科・施設で教育のために使用されている医療機器例（参考）>

- 資料提示装置
- 近赤外光カメラシステム
- 超音波診断装置
- 超音波凝固切開装置（ハーモニックスカルペル）
- 血管シーリングシステム（リガシュア）
- パーソナルコンピューター

一般外科（上部消化管外科） 外科1・第3週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション、病棟実習 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	学生係 学生係 学生係	9 : 00 9 : 30 13 : 00	1号館5階上部消化管外科医局 手術室 手術室
火	外来見学 (昼食 適宜) 病棟実習 (縫合実習・手術シミュレータなど)	篠原 石田、中村	9 : 00 13 : 30	外科 外来 8東病棟または 1号館5階カフアルム室
水	病棟実習（患者診察） 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	学生係 学生係 学生係	9 : 00 9 : 30 13 : 00	各病棟 手術室 手術室
木	上部消化器外科症例検討会 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	篠原 学生係 学生係	7 : 50 9 : 30 13 : 00	1号館5階カフアルム室 手術室 手術室
金	病棟実習（患者診察） (昼食 適宜) 病棟実習 総括	北條 中尾 篠原	9 : 00 13 : 00 14 : 00	8東病棟 8東病棟 1号館5階カフアルム室

一般外科（上部消化管外科） 外科2・第1週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション、病棟実習 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	1号館5階上部消化管外科医局 手術室 手術室
火	外来見学 (昼食 適宜) 病棟実習 (縫合実習・手術シミュレータなど)	篠原 石田、中村	9：00 13：30	外科 外来 8東病棟または 1号館5階カフアリ室
水	病棟実習（患者診察） 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	各病棟 手術室 手術室
木	上部消化器外科症例検討会 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	篠原 学生係 学生係	7：50 9：30 13：00	1号館5階カフアリ室 手術室 手術室
金	病棟実習（患者診察） (昼食 適宜) 病棟実習（患者診察）	北條 中尾	9：00 13：00	8東病棟 8東病棟

一般外科（上部消化管外科）
外科2・第2週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	病棟実習 手術見学 （昼食 適宜） 手術見学	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	各病棟 手術室 手術室
火	外来見学 （昼食 適宜） 病棟実習 （縫合実習・手術シミュレータなど）	篠原 石田、中村	9：00 13：30	外科 外来 8東病棟、または 1号館5階カナル入室
水	病棟実習（患者診察） 手術見学 （昼食 適宜） 手術見学	学生係 学生係 学生係	9：00 9：30 13：00	各病棟 手術室 手術室
木	上部消化器外科症例検討会 手術見学 （昼食 適宜） 手術見学	篠原 学生係 学生係	7：50 9：30 13：00	1号館5階カナル入室 手術室 手術室
金	病棟実習（患者診察） （昼食 適宜） 病棟実習 総括	北條 中尾 篠原	9：00 13：00 14：00	8東病棟 8東病棟 1号館5階カナル入室

一般外科（上部消化管外科） 外科3・第4週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション、病棟実習 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	学生係 学生係 学生係	9 : 00 9 : 30 13 : 00	1号館5階上部消化管外科医局 手術室 手術室
火	外来見学 (昼食 適宜) 病棟実習 (縫合実習・手術シミュレータなど)	篠原 石田、中村	9 : 00 13 : 30	外科 外来 8東病棟または 1号館5階カフアルム室
水	病棟実習（患者診察） 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	学生係 学生係 学生係	9 : 00 9 : 30 13 : 00	各病棟 手術室 手術室
木	上部消化器外科症例検討会 手術見学 (昼食 適宜) 手術見学	篠原 学生係 学生係	7 : 50 9 : 30 13 : 00	1号館5階カフアルム室 手術室 手術室
金	病棟実習（患者診察） (昼食 適宜) 病棟実習 総括	北條 中尾 篠原	9 : 00 13 : 00 14 : 00	8東病棟 8東病棟 1号館5階カフアルム室

◎ 診療科名： 上部消化管外科

◎ 責任者氏名： 篠原 尚 主任教授

◎ 指導教員氏名： 石田 善敬 准教授

◎ 実習概要

1. 病棟実習

担当患者の状態を把握し、術前～術後の流れを習得する。

2. カンファレンス（毎週木曜 7 時 50 分～）

術前検討会に出席し、担当患者以外の症例についても画像診断や検査所見の把握、治療方針について学ぶ。

3. 手術見学（月・水・木）

手洗いをを行い、実際に手術に参加する（症例による）。

手術後は担当医とともに術後の診察、処置を見学する。今後の必要な指示、及び処置を主治医とともに考える。切除標本も見学することが望ましい。

消毒法、鉗子などの基本的な器具の使い方に慣れる。

4. 内視鏡室実習（毎週金曜午前）

術前・術後患者の上部消化管内視鏡を見学する。

5. 外来見学（毎週火曜午前）

その他各種検査・処置・治療の見学などを行い、上部消化管外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- ・ 上部消化管領域における主要疾患についてアセスメントができる。
- ・ 上部消化管領域の患者の基本的な診察ができる。
- ・ 上部消化管領域の基本的な検査ができる。
- ・ 治療計画を立案することができる。
- ・ 患者の立場に立った対応ができる。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

- ・ 外科教科書の消化管外科領域の総論を読むこと（2時間程度）
- ・ 3年次の講義資料をよく復習すること（2日）
- ・ 消化器領域の国家試験過去問を解いておくこと（3時間）

◎ 評価方法

（知識、技術、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をルーブリックで明示）。

	S	A	B	C
知識	代表的な疾患について治療計画を説明できる。	代表的な疾患についてアセスメントができる。	代表的な疾患の概略を説明できる。	一部の疾患について理解している、
		国家試験レベルの内容は十分理解している。		
技術	後輩に診察法や検査を指導できる。	必要な診察、検査の準備ができる。	基本的な診察ができる。	適切に患者さんから話を聞くことができる。
		必要な検査を実施しその結果を説明できる。		
態度	率先して外科チームとしての診療に参加できる。	積極的で質問もよくする。	ノルマはこなしているが、やや消極的。	消極的で質問がない。
	患者からも信頼されている。			

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。

最終週の金曜 14 時 00 分よりプレゼンテーション試験を行う。

レポート：担当患者について典型的な症状、総合診断、治療法、手術適応などといった一般的な内容を含め、担当患者の問題点などをレポートにまとめておく。それをもとにプレゼンテーション試験、口頭試問を行う。プレゼンテーションを行う患者の疾患については外科一般のことについても勉強をしておくこと。

◎ 中間評価とフィードバック

火曜 14 時 00 分から中間フィードバックを行う。

◎ 注意事項

- ・時間は厳守し、欠席・遅刻の場合は事前に連絡すること。
- ・初日は 8 時 30 分に 1 号館 5 階上部消化管外科医局に集合すること（月曜が祝日の場合は火曜に同時刻同場所に集合）。
- ・手術見学の際は、必ず解剖アトラス等の手術教科書を持参すること。
- ・外来見学の際は、3 年次に系統講義で使用したノートを持参すること。
- ・木曜 7 時 50 分の症例検討会に必ず出席すること。
- ・品位をもった言動に留意し、清潔感のある身なりを心がけること。

◎ 実習ローテーションについて

外科 1（通し番号：1～4）

… 肝胆膵外科（2 週間） ⇒ 上部消化管外科（1 週間） ⇒ 下部消化管/IBD 外科（1 週間）

外科 2（通し番号：5～8）

… 上部消化管外科（2 週間） ⇒ 下部消化管/IBD 外科（1 週間） ⇒ 肝胆膵外科（1 週間）

外科 3（通し番号：9～12）

… 下部消化管/IBD 外科（2 週間） ⇒ 肝胆膵外科（1 週間） ⇒ 上部消化管外科（1 週間）

一般外科（下部消化管外科）外科3・第1週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	病棟実習	今田	8:30	10号館9階病棟
	(昼食・適宜)			
	手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
火	病棟実習	伊藤	8:00	1号館9階医局
	内視鏡検査・透視検査・縫合実習	福本	9:00	朝に確認
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・透視検査	伊藤	13:20	午前中に確認
水	病棟実習・手術見学	今田	8:00	1号館9階医局
	教授回診・病棟実習・手術見学			
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
	術前カンファレンス	今田	18:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
木	病棟実習・手術見学	池田	8:00	1号館9階医局
	教授回診・病棟実習・手術見学			
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
金	病棟実習	今田	8:00	1号館9階医局
	外来見学	池田/木村	9:30	外科外来（1号館2階）
	(昼食・適宜)			
	病棟実習	今田	13:30	午前中に確認

一般外科（下部消化管外科）外科3・第2週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	病棟実習	今田	8:30	10号館9階病棟
	(昼食・適宜)			
	手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
火	病棟実習	伊藤	8:00	1号館9階医局
	内視鏡検査・透視検査・縫合実習	福本	9:00	朝に確認
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・透視検査	伊藤/宋	13:20	午前中に確認
水	病棟実習・手術見学	今田	8:00	1号館9階医局
	教授回診・病棟実習・手術見学			
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
	術前カンファレンス	今田	18:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
木	病棟実習・手術見学	池田	8:00	1号館9階医局
	教授回診・病棟実習・手術見学			
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
金	病棟実習	今田	8:00	1号館9階医局
	外来見学	池田/木村	9:30	外科外来（1号館2階）
	(昼食・適宜)			
	病棟実習	今田	13:30	午前中に確認
	総括	池田	16:00	1号館9階医局

一般外科(下部消化管外科)外科2・第3週

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月		病棟実習	今田	8:30	10号館9階病棟
		(昼食・適宜)			
		手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
火		病棟実習	伊藤	8:00	1号館9階医局
		内視鏡検査・透視検査・縫合実習	福本	9:00	朝に確認
		(昼食・適宜)			
		病棟実習・透視検査	伊藤/宋	13:20	午前中に確認
水		病棟実習・手術見学	今田	8:00	1号館9階医局
		教授回診・病棟実習・手術見学			
		(昼食・適宜)			
		病棟実習・手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
		術前カンファレンス	今田	18:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
木		病棟実習・手術見学	池田	8:00	1号館9階医局
		教授回診・病棟実習・手術見学			
		(昼食・適宜)			
		病棟実習・手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
金		病棟実習	今田	8:00	1号館9階医局
		外来見学	池田/木村	9:30	外科外来(1号館2階)
		(昼食・適宜)			
		病棟実習	今田	13:30	午前中に確認
		総括	池田	16:00	1号館9階医局

一般外科（下部消化管外科）外科1・第4週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	病棟実習	今田	8:30	10号館9階病棟
	(昼食・適宜)			
	手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
火	病棟実習	伊藤	8:00	1号館9階医局
	内視鏡検査・透視検査・縫合実習	福本	9:00	朝に確認
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・透視検査	伊藤/宋	13:20	午前中に確認
水	病棟実習・手術見学	今田	8:00	1号館9階医局
	教授回診・病棟実習・手術見学			
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
	術前カンファレンス	今田	18:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
木	病棟実習・手術見学	池田	8:00	1号館9階医局
	教授回診・病棟実習・手術見学			
	(昼食・適宜)			
	病棟実習・手術見学	今田	13:00	10-9病棟・手術室（午前中に確認）
金	病棟実習	今田	8:00	1号館9階医局
	外来見学	池田/木村	9:30	外科外来（1号館2階）
	(昼食・適宜)			
	病棟実習	今田	13:30	午前中に確認
	総括	池田	16:00	1号館9階医局

◎ 診療科名： 下部消化管外科

◎ 責任者氏名： 池田 正孝 主任教授

◎ 指導教員氏名： 片岡 幸三 講師、今田 絢子 助教

◎ 実習概要

- 1.カンファレンス：水曜日 18 時 00 分～、1 号館 5 階第 2 外科カンファレンスルーム。
- 2.教授回診：月、水、木、金 8 時 00 分～
- 3.病棟実習：毎朝 8 時 00 分から回診あり(1 号館 9 階下部消化管外科医局に集合)。月曜日は朝 8 時 00 分から消化器外科カンファレンスを行っており、その後回診になる。(学生は本カンファレンスには出席しなくてよい。)
- 4.手術見学：月曜日、水曜日、木曜日が午前・午後とも手術枠があります。
- 5.検査見学（消化管透視検査等）：火曜日・金曜日
- 6.外来実習（金曜日：教授外来、9 時 30 分～12 時 00 分）
- 7.縫合実習（適時）

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- 1.大腸領域における主要疾患についてアセスメントできる。
- 2.大腸領域の患者の基本的診察法を理解し、実行できる。
- 3.大腸領域の疾患に必要な検査法を理解している。
- 4.大腸領域における疾患の治療計画を立案できる。
- 5.大腸疾患における術後合併症を理解している。
- 6.患者の立場に立った対応が出来る。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

外科教科書の大腸癌領域の部分を読んでくること。(2 時間程度)

◎ 評価方法

(知識、技術、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をルーブリックで明示。)

	S	A	B	C
知識	大腸癌について治療計画を自分で立案出来る(病期が言え、必要か治療法とその合併症まで言える)。	大腸癌についてアセスメント出来る(必要な検査・病期が言える)。	大腸癌について概略を説明出来る。	大腸癌について診断法、治療法の一部を理解している。
	手術時に挿入されているドレーン排液を評価し、抜去時期が言える。	手術時に挿入されているドレーン排液の性状・量について理解している。	手術時に挿入されているドレーンの目的が言えない。	手術時に挿入されているドレーンの場所が言えない。
技術	縫合結紮がスムーズに行える	縫合結紮が出来る。	結紮が出来る。	結紮が行えない。
	手術の第2助手が出来る。	手術の第3助手が出来る。	手洗い・ガウンテクニックが出来る。	手洗い・ガウンテクニックが出来ない。
	後輩・同輩に診察法を指導できる。	腹部診察が出来ると共に、肛門診察も行える。	基本的な腹部診察が出来る。	腹部診察が出来ない。
態度	毎日2回以上質問する。	毎日質問する。	1週間に1回以上質問する。	消極的で質問が無い。
	レポート作成後に自分で見つけた疑問点を質問できる。	レポート作成後のチェックを希望し、日程を調整出来る。	レポートを期日までに提出する。	レポートを期日までに提出しない。

◎ パフォーマンス評価

第 2、3、4 週の金曜日午後：担当症例のプレゼンテーション試験を行う。

◎ 中間評価とフィードバック

水曜日のカンファレンスにて担当患者についての質問を行う。

◎ 注意事項

外科学臨床実習を受ける学生は次の要項を守らなければならない。

- 1.患者に接する場合、品位をもった言動と清潔に留意する。実習期間中、名札は必ずつけること。爪も短く清潔を保ち、派手なマニキュアは禁止する。長髪、茶髪など品位に欠ける髪型も同様である。その他品位に欠ける点を指摘された後、改善がなければ臨床実習には参加できない。
- 2.特殊な診察・処置・器具の使用に際しては、主治医または指導医の指導のもとに行う。学生単独での患者への病状説明等は決して行わない。
- 3.時間を厳守し、欠席・遅刻などの場合は事前に連絡する。
- 4.レポートの提出は指定された日時に行う。
- 5.4週間という限られた日数で実習を受けるわけであるから、実際に外科医になったつもりで、検討会・抄読会にも積極的に参加し、できるだけ多くの知識を身に付けられるよう努力を惜しまない。
- 6.4週間肝胆膵・上部消化管・下部消化管・炎症性腸疾患の外科4部門の実習を行う。各部門は短期間になるが、共通の項目も多く、4週間を通して外科の全体像も理解する。数人の小グループ単位で複雑なスケジュールとなるので、実習予定表をみて間違いなく指定された実習場所に行くこと。

〈実習ローテーションについて〉

外科 1(通し番号:1～4)	肝胆膵外科(2 週間) ⇒ 上部消化管外科(1 週間) ⇒ 下部消化管/IBD 外科(1 週間)
外科 2(通し番号:5～8)	上部消化管外科(2 週間) ⇒ 下部消化管/IBD 外科(1 週間) ⇒ 肝胆膵外科(1 週間)
外科 3(通し番号:9～12)	下部消化管/IBD 外科(2 週間) ⇒ 肝胆膵外科(1 週間) ⇒ 上部消化管外科(1 週間)

※下部消化管/炎症性腸疾患（IBD）外科

通し番号 1、2、5、6、9、10 → 下部消化管外科

通し番号 3、4、7、8、11、12 → 炎症性腸疾患（IBD）外科

一般外科（炎症性腸疾患外科）外科1・第4週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	教授回診・病棟実習・手術見学 (昼食 適宜)	桑原	8:15	10号館9階病棟
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
	カンファレンス	池内	17:00	1号館5階カンファレンス室
火	教授回診・病棟実習	堀尾	8:30	10号館9階病棟
	透視検査見学 (昼食 適宜)	堀尾	9:00	透視室
	内視鏡検査見学	堀尾	13:20	内視鏡室
水	教授回診・病棟実習	桑原	8:30	10号館9階病棟
	手術見学または外来実習(教授外来) (昼食 適宜)	桑原または池内	9:00	手術室・1号館2階外来 (朝に確認)
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
木	教授回診・病棟実習・手術見学 (昼食 適宜)	桑原	8:30	10号館9階病棟
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
金	講義 (昼食 適宜)	桑原	9:30	1号館9階医局
	透視検査見学	桑原	13:30	透視室 (午前中に確認)
	総括	池内	15:00	池内教授室

一般外科（炎症性腸疾患外科）外科2・第3週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	教授回診・病棟実習・手術見学 (昼食 適宜)	桑原	8:15	10号館9階病棟
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
	カンファレンス	池内	17:00	1号館5階カンファレンス室
火	教授回診・病棟実習	堀尾	8:30	10号館9階病棟
	透視検査見学 (昼食 適宜)	堀尾	9:00	透視室
	内視鏡検査見学	堀尾	13:20	内視鏡室
水	教授回診・病棟実習	桑原	8:30	10号館9階病棟
	手術見学または外来実習(教授外来) (昼食 適宜)	桑原または池内	9:00	手術室・1号館2階外来 (朝に確認)
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
木	教授回診・病棟実習・手術見学 (昼食 適宜)	桑原	8:30	10号館9階病棟
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
金	講義 (昼食 適宜)	桑原	9:30	1号館9階医局
	透視検査見学	桑原	13:30	透視室 (午前中に確認)
	総括	池内	15:00	池内教授室

一般外科（炎症性腸疾患外科）外科3・第1週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	教授回診・病棟実習・手術見学 (昼食 適宜)	桑原	8:15	10号館9階病棟
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
	カンファレンス	池内	17:00	1号館5階カンファレンス室
火	教授回診・病棟実習	堀尾	8:30	10号館9階病棟
	透視検査見学 (昼食 適宜)	堀尾	9:00	透視室
	内視鏡検査見学	堀尾	13:20	内視鏡室
水	教授回診・病棟実習	桑原	8:30	10号館9階病棟
	手術見学または外来実習(教授外来) (昼食 適宜)	桑原または池内	9:00	手術室・1号館2階外来 (朝に確認)
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
木	教授回診・病棟実習・手術見学 (昼食 適宜)	桑原	8:30	10号館9階病棟
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
金	講義 (昼食 適宜) 透視検査見学	桑原 桑原	9:30 13:30	1号館9階医局 透視室 (午前中に確認)

一般外科（炎症性腸疾患外科）外科3・第2週

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	教授回診・病棟実習・手術見学 (昼食 適宜)	桑原	8:15	10号館9階病棟
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
	カンファレンス	池内	17:00	1号館5階カンファレンス室
火	教授回診・病棟実習	堀尾	8:30	10号館9階病棟
	透視検査見学 (昼食 適宜)	堀尾	9:00	透視室
	内視鏡検査見学	堀尾	13:20	内視鏡室
水	教授回診・病棟実習	桑原	8:30	10号館9階病棟
	手術見学または外来実習(教授外来) (昼食 適宜)	桑原または池内	9:00	手術室・1号館2階外来 (朝に確認)
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
木	教授回診・病棟実習・手術見学 (昼食 適宜)	桑原	8:30	10号館9階病棟
	病棟実習・手術見学	桑原	13:00	10-9病棟・手術室 (午前中に確認)
金	講義 (昼食 適宜) 透視検査見学 総括	桑原 桑原 池内	9:30 13:30 15:00	1号館9階医局 透視室 (午前中に確認) 池内教授室

◎ 診療科名： 炎症性腸疾患外科

◎ 責任者氏名： 池内 浩基 主任教授

◎ 指導教員氏名： 桑原 隆一 講師

◎ 実習概要

1. カンファレンス、2. 教授回診、3. 病棟実習、4. クルズス、5. 手術室実習、6. その他各種検査・処置・治療の見学、などを行い、外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- ・ 外科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
- ・ 外科領域の患者の基本的診察法ができる。
- ・ 基本的な検査が理解できる。
- ・ 治療計画を立てることができる。
- ・ 患者の立場に立った対応ができる。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

- ・ 内科、外科教科書の炎症性腸疾患領域の総論を読んてくること（2時間程度）
- ・ 3年次の講義資料をよく復習すること（1日）
- ・ Moodle「2025_臨床実習（各診療科）」コースの「炎症性腸疾患外科」に掲載している動画を視聴しておくことを推奨

◎ 評価方法

(知識、技術、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をルーブリックで明示)。

	S	A	B	C
知識	炎症性腸疾患について治療計画を説明できる。	炎症性腸疾患についてアセスメントができる。	炎症性腸疾患の概略のみ説明できる。	炎症性腸疾患について全く説明できない。
	十分に把握できている。	国家試験レベルの内容は十分理解している。	基本的なことは理解しているが、国家試験のレベルには達していない。	全く理解できていない。
技術	手術関連等の手技が完全にできている。	簡単な手技はほぼできている。	基本的な診察が十分にできない。	患者さんから十分に話を聞くことができない。
	縫合、結紮ができる。	採血ができる。	腹部所見が一人では取れない。	的確な問診を取ることができない。
態度	手術、検査、回診等すべてに積極的に参加する。	積極的で質問もよくする。	ノルマはこなしているが、積極性がない。	実習に対して全く消極的である。
	患者さんからも良好と評価される。	自ら積極的に行動している。	上級医の指示がないと動かない。	無断欠席や遅刻が多い。

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。

第1週の金曜または木曜の午後 担当患者に対するカンファレンスを行う。

第2～4週の金曜午後 プレゼンテーション試験を行う。

担当指導医による mini-CEX を評価対象とする。

◎ 中間評価とフィードバック

実施しない

◎ 注意事項

- ・ 初日（月曜日）は8時15分、火曜日～木曜日は8時30分に、10-9病棟に集合すること。※月曜日は、8時00分から消化器外科カンファレンスのため、実習開始まで若干待つ可能性あり。
- ・ 金曜日は講義を行うので、9時30分に1号館9階医局に集合すること。
（桑原に確認）
- ・ 毎日、1号館9階医局で学生用IPを受け取ること。
- ・ 初日に、10-9病棟師長に挨拶をし、[看護職からの評価用紙]を預けること。
- ・ 初日に、10-9病棟で実習用資料2種類（クローン病、潰瘍性大腸炎）と出席表を受け取ること。
- ・ 初日に、受け持ち患者を振り分けてもらい、挨拶に行くこと。
- ・ 参考書等の荷物は病棟実習時には持参しないこと（各自決めた場所に保管しておく）
- ・ 毎週月曜日17時00分開始のカンファレンスには必ず出席すること。
- ・ 実習終了後に空き時間があれば、前実習での受け持ち患者さんの診察をおこなってもかまわない。
- ・ 手術実習について 受け持ち患者の手術には手洗いで参加する。
- ・ 2週間の実習グループで同じ手術見学となる場合には許可をとって下部消化管外科手術の見学をしてもかまわない。

下記記載の通り各診療科のローテーションを行うこと。

- ・ 外科1（通し番号：1～4）
… 肝胆膵外科（2週間） ⇒ 上部消化管外科（1週間） ⇒ 下部消化管/炎症性腸疾患外科（1週間）
- ・ 外科2（通し番号：5～8）
… 上部消化管外科（2週間） ⇒ 下部消化管/炎症性腸疾患外科（1週間）
⇒ 肝胆膵外科（1週間）
- ・ 外科3（通し番号：9～12）
… 下部消化管/炎症性腸疾患外科（2週間） ⇒ 肝胆膵外科（1週間） ⇒ 上部消化管外科（1週間）

※ 下部消化管/炎症性腸疾患外科

通し番号 1、2、5、6、9、10 → 下部消化管外科

通し番号 3、4、7、8、11、12 → 炎症性腸疾患外科